

セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 2024 専門講座

参加無料



2024年7月6日(土)

会場: 鈴鹿工業高等専門学校

応募締切: 2024年5月27日(月)16時00分

開催概要

日程	2024年7月6日(土) 9:00(受付開始8:40)~17:00
場所	鈴鹿工業高等専門学校 〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町
定員	20名 選考あり
参加資格	日本国内に居住する、2025年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒
主催	独立行政法人国立高等専門学校機構 鈴鹿工業高等専門学校、 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
後援	三重県総務部デジタル推進局、三重県警察
協力	中部経済産業局
費用	無料。ただし会場までの交通費は自己負担でお願いいたします。
ホームページ	https://www.security-camp.or.jp/minicamp/mie2024.html

プログラム

※講義内容(テーマ、担当講師等)は変更する可能性があります。

7月6日(土)

8:40~	受付開始
9:00~9:20 (20分)	『オープニング』 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティ
9:20~10:20 (60分)	『知識・技術と規範意識』 幸治 洋之氏 三重県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 サイバーセキュリティの次代を担う皆さんには、情報通信技術に加えて、高い規範意識が求められます。サイバー事案に関連する法律について学ぶとともに、過去の事例を紹介しながら、皆さんと規範意識について考えていきます。
10:20~10:30	休憩
10:30~13:00 (150分)	『ロジックに潜む脆弱性 実装の前に考える安全なWebアプリケーション』 白倉 大河氏 三井物産セキュアディレクション株式会社 脆弱性というといつプログラムのバグに目が行きがちですが、安全なアプリケーションを作るには適切な仕様や設計は欠かせません。高度な知識をもとに発見される問題もありますが、仕様の穴や考慮漏れは意外と単純なところにも存在します。逆に、危険に見えるのによく考えられて安全性が確保されていることもあります。 この講義では、プログラミング技術だけに依存しない「ロジックの脆弱性」や「仕様の穴」を通して、安全なアプリケーションとは何かを考えてみます。
13:00~14:00	昼食休憩
14:00~16:30 (150分)	『OAuth 2.0を通じてWebアプリケーションで生じる脆弱性を学ぼう』 湯浅 潤樹氏 サイボウズ株式会社 皆さんは「オープンダイレクト」や「CSRF」などのWebアプリケーションで生じる脆弱性について聞いたことはありますか？実はWebアプリケーション間の連携を行う際にもそのような脆弱性が生じることがあります。本講義ではWebアプリケーション間の連携に利用されるOAuth 2.0という技術を紹介し、実際に演習用のWebアプリケーションに触れることで実装で生じる脆弱性とその修正方法について学びます。OAuth 2.0やWebアプリケーションで生じる脆弱性に興味がある方はぜひご参加ください！
16:30~17:00 (30分)	『クロージング』 総評、アンケート記入等

■参加要項(事前にご確認ください)

応募条件	<ul style="list-style-type: none">・日本国内に居住する、2025年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒・児童・2024年7月6日時点で18歳未満の場合、本大会の参加について保護者の同意を得ていること(参加が決定した際に保護者の同意書を提出していただきます)・開催当日において、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合や、下痢の症状、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状数日続いている場合は、現地での参加を取りやめていただきます。・応募者は、演習で使用する下記条件のPCを持参できること<ul style="list-style-type: none">- USB(TypeA)の空きポートがあること、Wi-Fiに接続可能なこと- VirtualBox、VMware等のソフトウェアが動作可能なスペックのCPU、メモリ残量、SSDまたはHDDに20GB程度の空き容量があること・応募者自身がキャンプにて使用するオンラインサービス、ソフトウェアを使用できること<ul style="list-style-type: none">- VirtualBox、VMware等、仮想化ソフトウェアの簡単な操作が可能で、前出の環境においてLinuxのコマンド操作が可能なこと- 参加決定後に指定のソフトウェアをインストールし、起動確認できること(詳細は参加決定後にご連絡します)・今回の「セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 2024 専門講座」では、講義の録画、配信が行われる可能性があることをご承知いただけること・セキュリティまたは、プログラミングに関して、講習を受けられるだけの基礎知識と積極的に取り組む姿勢を持っていること・別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 2024 専門講座」実施規定を遵守できること
申込方法	セキュリティ・キャンプ協議会のホームページよりお申し込みください。 https://www.security-camp.or.jp/minicamp/mie2024.html#Id01 ※選考問題があります。 ※申込内容に不備があった場合は、事務局より確認のご連絡をする場合がございます。 ※申込された方には、申込受領のメールが自動送信されます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。
申込締切	5月27日(月)16:00必着(16:00までに到着したものを有効とします)
参加者決定のお知らせ	審査の上、申込みされた方全員に5月31日(金)までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	<ul style="list-style-type: none">・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、申込書の記入必要事項及び選考問題の回答内容を審査の上、中部地方の方を優先に選考します。・会場までの往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配(費用自己負担)してください。・参加が決定された方には、応募条件を満たすことを証明する書類(学生証のコピーや学校が発行する在籍証明書等)、参加誓約書(参加規程を遵守する旨の誓約)、その他主催者が必要と定める書類を提出していただきます。・ミニキャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校・顔写真を含んだ受講時の様子を含め各メディアに掲載されることがありますので、ミニキャンプに申し込みされる方はその旨事前にご確認ください。・講義を主催者側が撮影・記録させていただく場合がございます。撮影した講義の動画等は、後日配信される可能性があることをご了承ください。・ミニキャンプの講義の様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。・受講およびイベント参加中は、20歳以上であっても、飲酒・喫煙を禁止します。・本事業の成果をはかることを目的として、ミニキャンプ参加後、参加者については参加者アンケートの提出を含めて、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査(参加者は回答必須)させていただきます。参加を希望される方はその旨事前にご確認ください。・「セキュリティ・ミニキャンプ in 三重 2024 専門講座」に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。

■講師プロフィール



幸治 洋之(こうじ ひろゆき)

平成22年 4月 三重県警察官採用
平成22年10月 警察署勤務
平成25年 4月 生活環境課サイバー犯罪
対策室勤務
平成26年 4月 サイバー犯罪対策課勤務
平成28年 2月 警察署勤務
平成30年 4月 サイバー犯罪対策課勤務
令和 3年 4月 警察署勤務
令和 5年 4月 サイバー犯罪対策課勤務



白倉 大河(しらくら たいが)

2016年のセキュリティ・キャンプ全国大会卒業後、ミニキャンプや全国大会講師等を担当。現在は三井物産セキュアディレクションで、Webアプリケーション診断業務に従事。



湯浅 潤樹(ゆあさ じゅんき)

サイボウズ株式会社に所属し、プロダクトセキュリティ関連業務に従事。2022年のセキュリティ・ネットワークキャンプを修了し、2023年には全国大会でBluetoothのチューターを経験。CODE BLUE、OpenID Summit TokyoなどのカンファレンスでID連携に関するテーマで登壇。